

## 平成20年度第2回（通算第38回）ソフィア発見講座

日 時 平成20年11月26日（水）18:00～19:30  
会 場 磐周教育研究所 大会議室

講 話 18:00～19:30

テーマ 「困った子から、困っている子へ」

元竜洋東小学校長

前磐田市教育支援センター運営担当職員

### 長谷川トキ 先生

平成20年度第2回ソフィア発見講座は、73名の出席者を得て、盛大に開催されました。長谷川トキ先生は、永年、障害児教育に携わり、その教育の発展に御尽力されました。学校現場にあっては、特別支援教育推進の指導的立場にあり、多くの教職員を御指導されましたし、御勇退後も前磐田市教育支援センター運営担当職員として、特に、不登校児童・生徒の指導に御尽力されました。講座では、これらの経験に基づき、障害児や不登校児の指導の在り方や関わり方、障害児教育の今日的課題等について、事例を挙げ、具体的に御講話いただきました。



#### 1 教職生涯に残る3人

- (1) 島 秋人 元死刑囚
- (2) 昇地三郎 現役の教育博士（108歳）
- (3) 園ちゃんのお母さん（園ちゃん・・・重度知的障害・発達障害）



園ちゃんの作品・・・心の情景が編み物のグラディエーションの中に込められて・・・

## 2 「困った子」から「困っている子」へ

周りの大人は「困った子だ」という。しかし、本人にしてみれば、どうすればよいか「困っている」ということを周りの大人は理解しているだろうか？

(1) 軽度発達障害とは

地域住民の理解は？

(2) 軽度発達障害の一例

「中日新聞」

(3) 困っている子への対応

(4) 出現の割合と深刻な二次障害



## 3 不登校の子どもたち

(1) 不登校の原因

「苦しければ休めばよい・・・」

(2) 不登校の先輩から不登校の後輩へ



## 4 元気の学校・園に通ってきている子へのエール！

### 5 質疑

(1) 障害児を地域で育てるには・・・子供の将来を考える

(2) 特別支援教育の県の動向・・・拠点方式？

(3) 保護者と教師の子供に対する認識の違い・・・子供の将来の見通し・・・

(4) 発達障害児の成長・・・何が改善でき、何が改善できないかの見極め



<御協力ありがとうございました>



平成20年度はソフィア発見講座を2回開催しました。共に、70名余の参加者を得て、充実した講座を展開することができました。

活動推進委員会委員一同、皆様の御協力に感謝申し上げます。

